

平成18年度 第25回 関東ブロックスポーツ少年団競技別交流大会(ミニバスケットボール競技) 茨城県予選大会組合せ(女子)

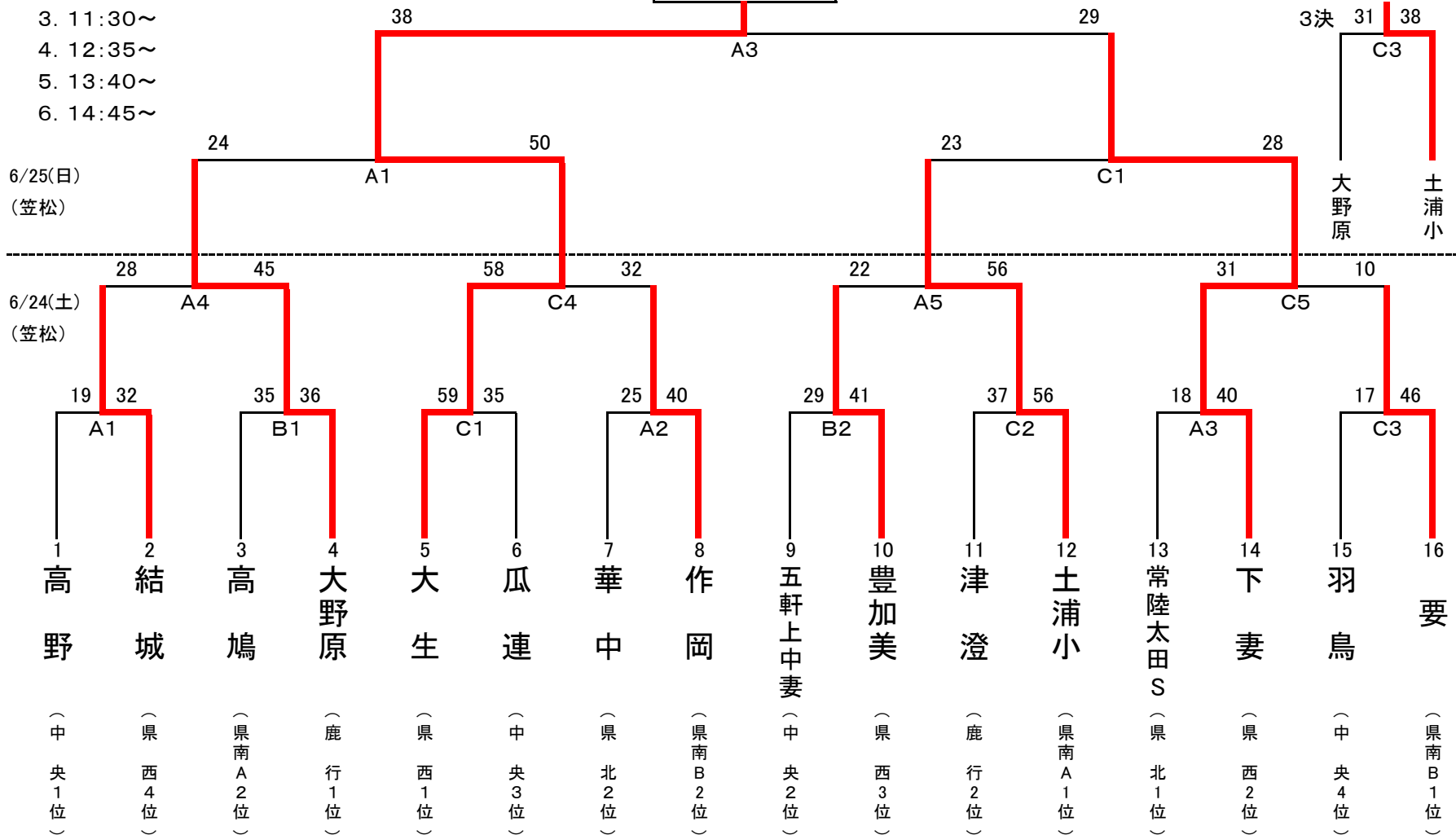
6/24(土) A・B・Cコート(笠松運動公園体育館) D・Eコート(県立スポーツセンター)

6/25(日) A・B・Cコート(笠松運動公園体育館)

1. 9:20~
2. 10:25~
3. 11:30~
4. 12:35~
5. 13:40~
6. 14:45~

(出場枠)16チーム
 県北:2 鹿行:2 県南B:2
 中央:4 県南A:2 県西:4

優勝 大生



女子決勝戦選評 (高橋 潤司氏)

県西地区大会と同じカードになった県大会決勝。
 1Q;両チームともゾーンディフェンスで静かにスタート。お互い鉄壁の守りで2-2で終了。
 2Q;中盤から動き出した。大生は連続シュートで勢いに乗り、スチールと速攻、ポストからインサイドと④⑤が次々と得点を重ね一気に16点の大差を付けて折り返す。
 3Q;お互いにゾーンディフェンスに対してミドルシュートの打ち合いとなるが点差が詰らない。
 4Q;下妻④⑤のシュートが決まり出し、大生必死の防御も点差が6点差までに縮まりゲームが一気にヒートアップ。しかしその時、下妻攻守の要⑤が痛恨の5ファール退場。その後も拮抗続くも、落ち着いた試合運びでそのまま大生が前半のリードを守り切り優勝。
 両チーム好ディフェンスの中で緩急有るチームオフェンスに会場も沸きかえり、決勝戦らしい見応えのある素晴らしい試合であった。両チームのファイトに拍手を送る。